

# 中部地区の社会教育をつなぐ、ひろげる

# わくわく中部



中部教育局社会教育担当だより 令和5年1月10日発行

## 1月の主な行事予定

1月11日(水) 新任生涯学習・社会教育担当者研修会(倉吉体育文化会館)

1月13日(金) 社会教育主事講習B(2/27まで) (e-ラーニング、まなびタウンとうはく)

## 高校生の力で中部地区を元気にしよう!

12月18日、三朝町総合文化ホールにて中部地区の高校生と地域がつながる「中部ハイスクールフォーラム2022」が開催されました。総勢349名(ライブ配信含む)が参加し、高校生による取組発表や意見交換が行われました。当日は、ライブ配信を行っていたことでより多くの方々にご覧いただけました。今回は、6つの高校が「高校生の力で中部地区を元気にしよう!」というテーマで、地域課題の解決に向けた取組や地域創生を目的とした発表を行いました。意見交換では、高校生が互いの発表について質問したり、地域活動を行っている会場の参加者や中学生からの質問に答えたりするなど、高校生と地域の今後につながる会となりました。(フォーラムの様子は、三朝町教育委員会HPにてご覧いただけます。)



自分達の知恵を絞って、一生懸命取組んだ成果を存分に発表したことが、更に中部地区の元気につながるよう期待しています。

手嶋 俊樹 会長  
(東伯郡社会教育協議会)

## プレゼンテーション

提言

「既存の商業施設や宿泊施設と空き家活用をリンクさせる」

- ・一軒ごとに用途を変える  
(カフェ、ショップ、民泊など)
- ・都会から離れている  
(自然に恵まれ/囲まれて)
- ・デジタルデトックス/ワーケーション
- ・新しい居住地や職場になる可



倉吉東高等学校

「リトリートしませんか?~現代人と鳥取のための新しい休暇のかたち」

5. 移住者を増やすための案

- ① 交流人口をもっと増やす
- ② 空き家をリノベーションしてSNSで発信
- ③ 出産支援を手厚くする
- ④ 星空を見るナイトツアー
- ⑤ 女性専用物件の移住場所を



倉吉西高等学校

「湯梨浜町の移住者を増やそう!」

災害用かまどベンチとは

平常時 平常時はベンチとして使用できる。  
災害時 座板を外すことにより、放火しうかまどとして利用可能。



倉吉農業高等学校

「『災害かまどベンチ』の活用」

花見湯墓地PR動画作成

▶ 琴浦熱中小学校からの依頼



倉吉総合産業高等学校

「地域で交流『くらそうサロン・くらそうや』」

鳥取中央育英高等学校

「地域と高校はどう関わっていきけるのか」

湯梨浜学園高等学校

「高校生が考えるこれからの地域社会における教育の在り方」

高校生が主体となり、地域振興するために何ができるのか。



# 意見交換



高校生の意見交換のほか、参加者からも質問や意見が多数あり、高校生の取組を中部地区の発展につなげるきっかけとなりました。

## ☆講評☆

今回は、高校生の意識の高まりを特に感じたフォーラムであった。小・中・高の垣根を超えた学び、そして「何を言うのかではなく、どのように言うのか」「何をするのかではなく、どのようにするのか」等の伝え方や過程が大切。



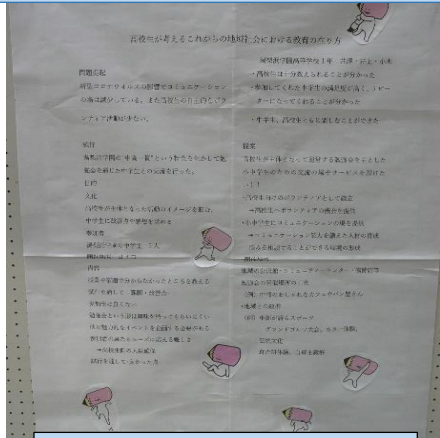
足羽 英樹 教育長  
(鳥取県教育委員会)



## パネル展示発表



「地域に愛される学校をめざして」  
琴の浦高等特別支援学校



「高校生が考えるこれからの地域社会における教育の在り方」  
湯梨浜学園高等学校



「神倉総ロール  
～倉総産と神倉大豆と  
白狼堂のコラボ商品～」  
倉吉総合産業高等学校



今年も  
よろしく  
お願いします。

中部教育局 社会教育担当係長 徳永正樹  
電話 0858-23-3253  
FAX 0858-23-5203  
E-mail tokunagama@pref.tottori.lg.jp

